

デジタル化推進特別委員会

日時： 令和 5 年 6 月 22 日（木）
午前 10 時
場所： 第 4 委員会室

- 1 八戸市デジタル推進計画の概要について
- 2 八戸市デジタル推進計画の主な取組について
- 3 直近で予定している主な取組について

資料 1

資料 2

資料 3

資料 4

資料 5

【配付資料】

資料 1 八戸市デジタル推進計画の概要について

資料 2 八戸市デジタル推進計画事業一覧

資料 3 K P I 一覧

資料 4 行政サービスを統合したスマートフォン用アプリ開発事業について

資料 5 デジタル人材育成（ローコード・ノーコードによるアプリケーション開発）
に係る職員研修の実施について

八戸市デジタル推進計画の概要について



1. 策定までの経緯



国の動向

2016(平成28)年 官民データ活用推進基本法

2020(令和2)年 デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針

// 自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画

2021(令和3)年 デジタル庁 創設

八戸市のこれまでの取組

2001(平成13)年～2005(平成17)年 IT推進基本方針及びIT推進計画

2006(平成18)年～2010(平成22)年 e-八戸推進計画

以後は、八戸市総合計画、八戸市行財政改革大綱に基づき取組を実施

日本社会全体においてデジタルを軸とした動きが加速する中、これらの新しい課題に対し、スピード感を持って適切な対応を図り、デジタル化を契機として八戸市のさらなる発展を目指す

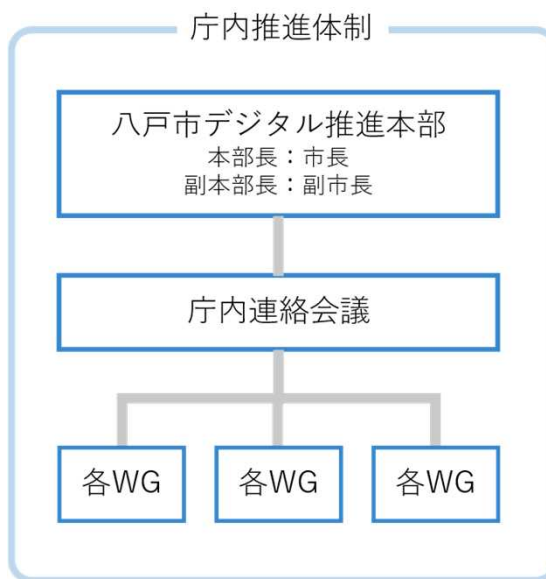
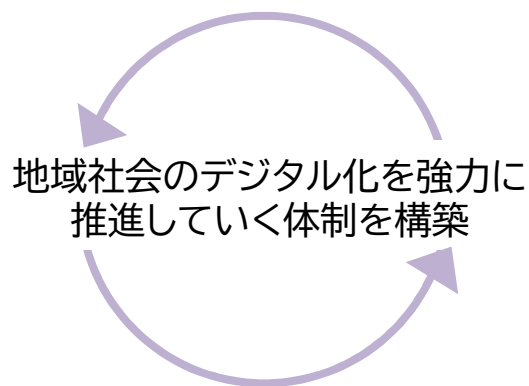
13年ぶりにIT・デジタルに関する本格的な八戸市の個別計画を策定



2. 八戸市デジタル推進計画の策定



令和4年4月
デジタル推進室を設置



意見



報告

八戸市デジタル推進懇談会

八戸IT・テレマーケティング未来創造協議会
IT企業関係者
高等教育機関
八戸商工会議所
青年会議所
金融機関 等

令和5年2月に「**八戸市デジタル推進計画**」を策定

計 画 期 間

令和5年度から令和7年度までの3年間



3. 八戸市デジタル推進計画の基本目標



概要

「八戸市デジタル推進計画」において、市民が暮らしやすさを実感できるデジタル社会を形成するため、以下の3つの目標を定め、その達成に向けて取組を推進する。

市民サービスのデジタル化

「より快適に、より便利に」

- 施策1. 行政手続のオンライン化の推進
- 施策2. 情報発信の充実・強化
- 施策3. 通信インフラ整備の推進
- 施策4. デジタルリテラシーの向上とICT教育の推進
- 施策5. 医療・健康・子育て分野におけるデジタル化の推進

行政事務のデジタル化

「働き方のリデザイン」

- 施策1. 庁内BPRの推進
- 施策2. RPA・AIの活用促進
- 施策3. 情報システムの標準化・共通化の推進
- 施策4. 情報資産の最適化と情報セキュリティ対策の徹底

すみよい
デジタル

はたらく
デジタル

うみだす
デジタル

地域社会のデジタル化

「いきいきとしたデジタル社会へ」

- 施策1. デジタル技術を活かしたまちづくりの推進
- 施策2. デジタル化による地域経済の活性化

計11施策、81事業を実施

市民が暮らしやすさを実感できるデジタル社会の形成



4. 基本目標1 すみよいデジタル「より快適に、より便利に」



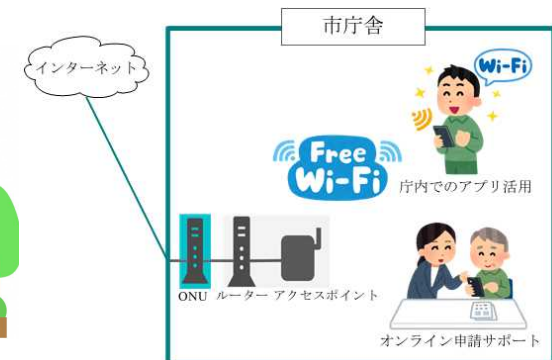
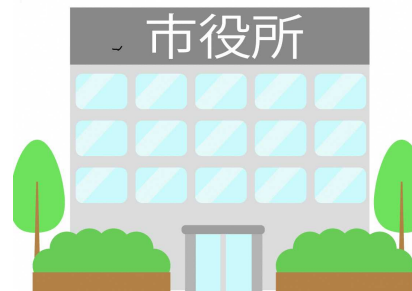
施策

- 施策1 行政手続きのオンライン化の推進
- 施策2 情報発信の充実・強化
- 施策3 通信インフラ整備の推進
- 施策4 デジタルリテラシーの向上とICT教育の推進
- 施策5 医療・健康・子育て分野におけるデジタル化の推進

主な取組

- 市庁舎窓口や公共施設へのキャッシュレス決済の導入
- 本庁舎におけるフリーWi-Fiエリアの拡大
- 行政サービスを統合したスマートフォン用アプリの開発
- 病児保育ネット予約サービスの導入

など 31事業





4. 基本目標1 すみよいデジタル「より快適に、より便利に」



取組事例

市庁舎窓口や公共施設へのキャッシュレス決済の導入

証明等の発行手数料をキャッシュレスで

対象となる主な手数料等

住民票の写し、戸籍謄本・抄本
戸籍附票の写し、除籍謄本・抄本
印鑑登録証明書
市・県民課税(所得)証明書
資産証明書、納税証明書など

利用できる窓口

市民課
及び
資産税課

利用できる決済の手段

電子マネー決済(ハチ力含む)
クレジットカード決済
QRコード決済





4. 基本目標1 すみよいデジタル「より快適に、より便利に」



取組事例

市庁舎窓口や公共施設へのキャッシュレス決済の導入

公共施設の使用料等をキャッシュレスで
導入施設一覧（15箇所）

No.	施設名
1	八戸ブックセンター
2	八戸市体育館トレーニング室
3	八戸市東体育館
4	八戸市屋内トレーニングセンター
5	八戸市南部山健康運動センター
6	八戸市南郷体育館
7	多賀多目的運動場
8	八戸市美術館
9	八戸ポータルミュージアム
10	長根屋内スケート場
11	八戸公園・こどもの国
12	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
13	八戸市博物館
14	史跡根城の広場
15	八戸市南郷歴史民俗資料館





4. 基本目標2 はたらくデジタル「働き方のリデザイン」



施策

- 施策1 庁内BPRの推進
- 施策2 RPA・AIの活用促進
- 施策3 情報システムの標準化・共通化の推進
- 施策4 情報資産の最適化と情報セキュリティ対策の徹底

主な 取組

- デジタル推進員の配置
- RPA(※)やAI-OCR(※)の導入による定型業務の自動処理
- web会議の活用促進
- 国が定める20業務に関する標準準拠システムへの着実な移行 など 28事業



※ RPA … Robotic Process Automationの略。人がコンピュータで行う大量・反復の事務処理をソフトウェアに自動で代行させる技術。

※ AI-OCR … AI Optical Character Recognition/Readerの略。手書きや印刷された文字をイメージスキャナやデジタルカメラによって読み取り、コンピュータが利用できる文字コードに変換する技術。



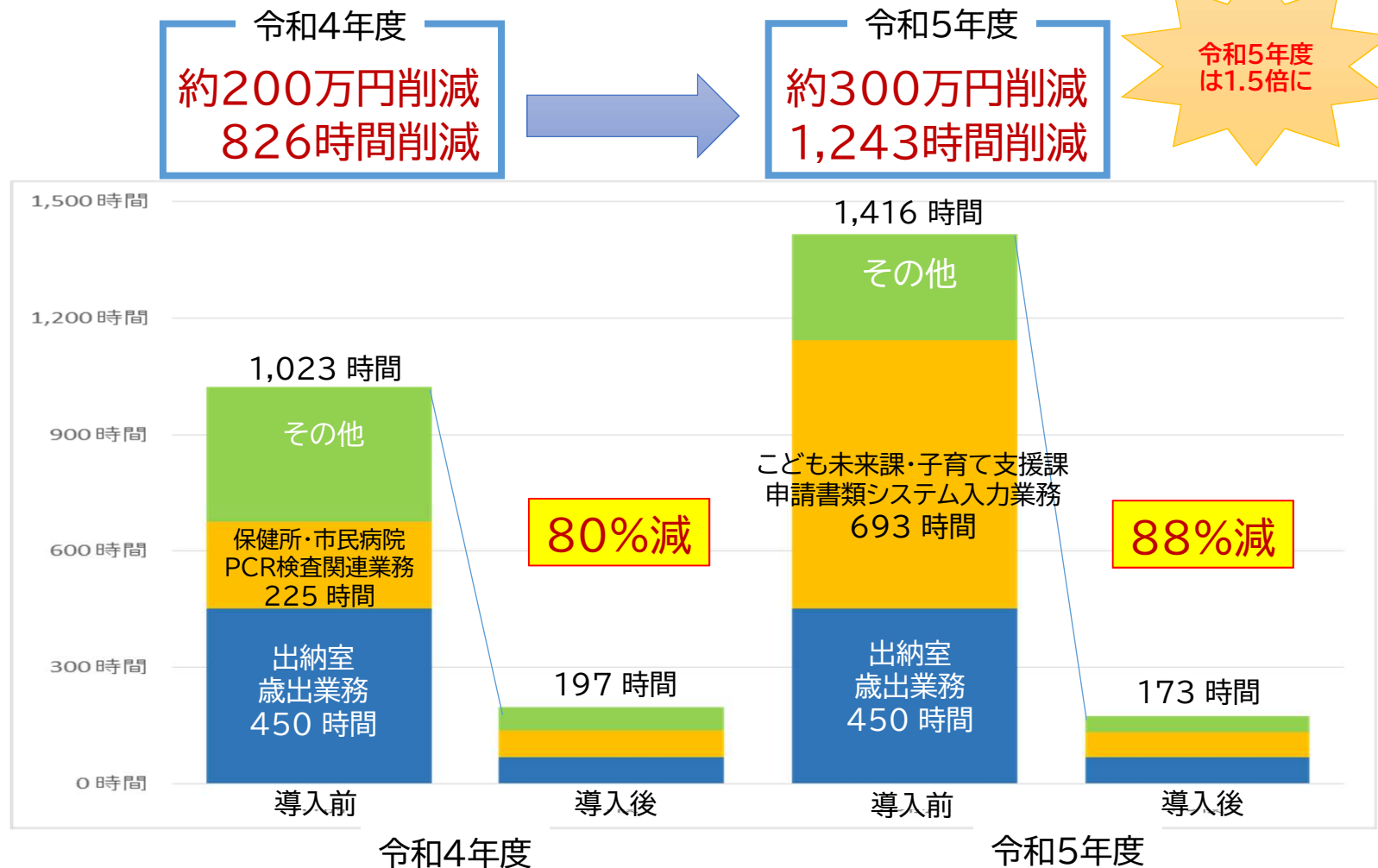
4. 基本目標2 はたらくデジタル「働き方のリデザイン」



取組事例

RPAやAI-OCRの導入による定型業務の自動処理

RPA及びAI-OCRによる削減効果





4. 基本目標3 うみだすデジタル「いきいきとしたデジタル社会へ」



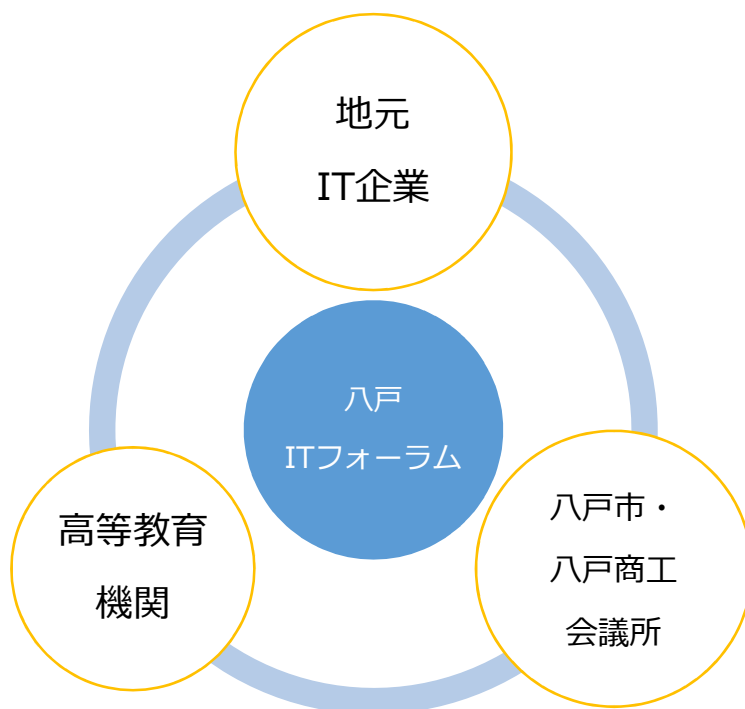
施策

施策1 デジタル技術を活かしたまちづくりの推進

施策2 デジタル化による地域経済の活性化

主な 取組

- はちのへAI(アイ)中心街・バス活性化プロジェクト
- 地元IT企業や高等教育機関と連携したデジタル技術に関する勉強会の開催 など 23事業



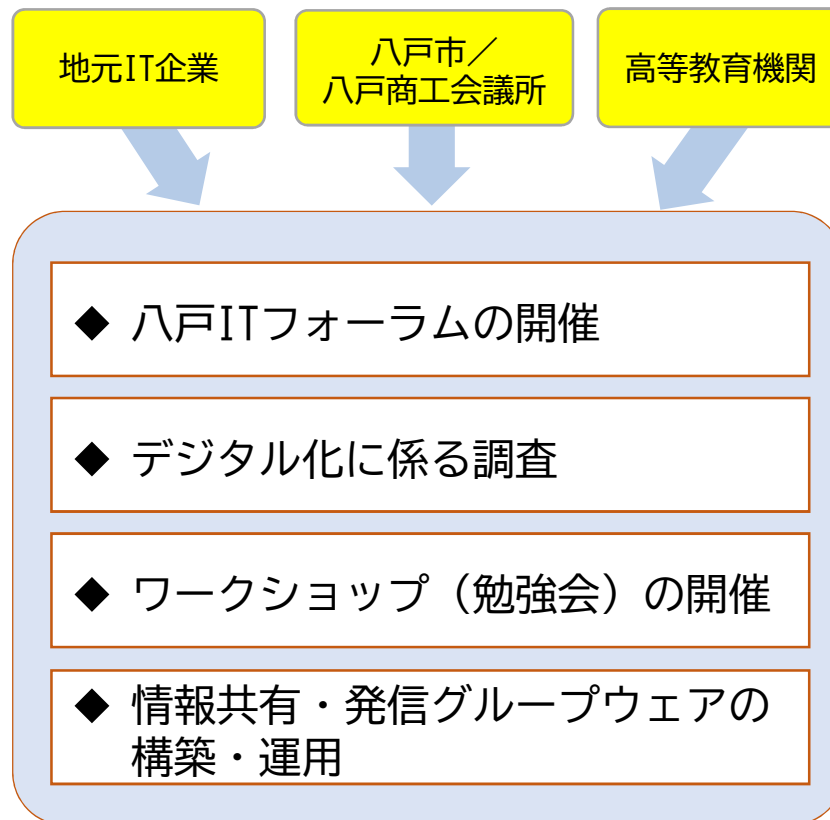


4. 基本目標3 うみだすデジタル「いきいきとしたデジタル社会へ」



取組事例

地元IT企業や高等教育機関と連携したデジタル技術に関する勉強会の開催





5. 市民への周知など



主な 取組

1. 広報はちのへによる広報を実施
2. 「八戸市デジタル推進計画」の冊子を市庁本館・別館案内や各公民館・市民サービスセンター等に設置
3. 市ホームページへの掲載やYouTube等を介したプロモーション動画を配信するなど、紙媒体以外の広報についても積極的に実施
4. 八戸ITフォーラムや各種勉強会、研修等での活用による、地域企業、事業者に向けた周知
5. 各種アプリや市公式SNS等を活用し、市民生活に関わりの深い情報を中心に、市民の皆様に迅速かつわかりやすい情報を発信
6. 各種アプリに市民の意識や満足度を把握できる機能を備え、市政の改善に活用





6. はちのへA I（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト



目的

中心街の賑わいを創出する各種アプリ・システムの開発やバスICカードポイント付与システムの開発を実施し、**コロナ禍で疲弊した八戸市中心街の賑わいを復活させるとともに、公共施設の利用促進や市民の回遊性の向上を図る等、デジタル活用を契機とした八戸市全体の活性化を図る。**

主な取組

1. 中心商店街情報発信アプリの開発・実装
2. まちなかWi-Fi、AIカメラの整備
3. 人流分析システムの開発
4. はちのへポイント付与システム・キャッシュレス決済システムの開発・実装
5. 八戸市中心市街地駐車場割引システムの開発(今年度開始予定)

その他

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)を活用(補助率1/2)
令和4年度から令和6年度までの3年間で実施





6. はちのへA I（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト



取組
事例

中心商店街情報発信アプリの開発・実装

2023年3月4日スタート!

はちまちLINE



お店検索機能

クーポン発行

まちあるきマップ



中心商店街情報発信アプリの開発・実装





6. はちのへA I（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト



取組事例

まちなかWi-Fi、AIカメラの整備

接続エリア Wi-Fi・カメラ



Wi-Fi



Wi-Fi・カメラ

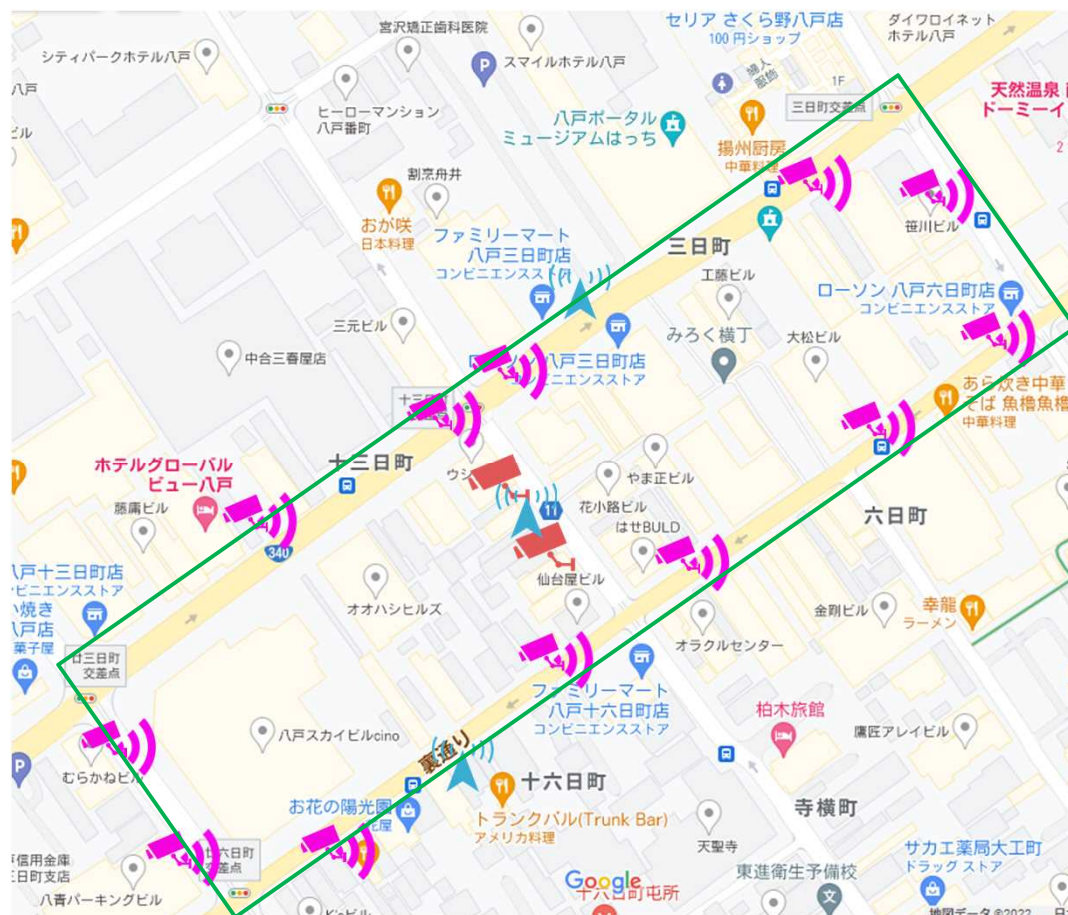


カメラ



4か国語に対応

今年度順次開通予定





6. はちのへA I（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト



取組
事例

人流分析システムの開発

AIカメラによる人流分析 ⇒ この画面上では合計29人を感知





6. はちのへA I（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト



取組事例

はちのへポイント付与システム・キャッシュレス決済システムの開発・実装

- 1 事業概要
市内各主要施設にキャッシュレス決済に係る設備を設置し、はちのへポイントの付与等でインセンティブを与え、公共施設等の利用促進や市民の回遊性の向上を図るとともに、「ハチカ」の利用機会の増加を図る。
- 2 サービス開始日
令和5年2月17日（金）
- 3 はちのへポイント付与、利用方法
 - ・施設一覧の15施設で施設使用料等をキャッシュレス決済した方にポイント付与。
 - ・ポイントは、ICカード「ハチカ」に付与。（ハチカの所持が必要）
 - ・ポイントは、1施設1回限り、200ポイントを付与。
 - ・総額200万ポイントに達した時点でポイント付与は終了。
 - ・付与されたポイントは、施設一覧の15施設で利用できる。





6. はちのへA I（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト



取組事例

はちのへポイント付与システム・キャッシュレス決済システムの開発・実装

ハチのへポイント はじまる!

総額 200万pt

1人最大3,000pt!

NEW 「はちのへポイント」 ゲット!

美術館やブックセンター、縄文館や博物館などの対象施設

導入施設一覧

No.	施設名
1	八戸ブックセンター
2	八戸市体育館トレーニング室
3	八戸市東体育館
4	八戸市屋内トレーニングセンター
5	八戸市南部山健康運動センター
6	八戸市南郷体育館
7	多賀多目的運動場
8	八戸市美術館
9	八戸ポータルミュージアム
10	長根屋内スケート場
11	八戸公園・こどもの国
12	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
13	八戸市博物館
14	史跡根城の広場
15	八戸市南郷歴史民俗資料館

No	基本目標	No	展開する施策	No	主な取組	担当課
1	すみよいデジタル	1	行政手続のオンライン化の推進	1	マイナポータル（ぴったりサービス）を活用した行政手続の拡充	子育て支援課、介護保険課 他7課
				2	行政サービスを統合したスマートフォン用アプリの開発	情報政策課 他18課
				3	マイナンバーカードの取得率向上に向けた各種広報による周知	市民課 他1課
				4	マイナンバーカードの出張申請受付の実施	市民課
				5	市庁舎の窓口や文化・スポーツ施設など公共施設へのキャッシュレス決済の導入	市民課、資産税課 他10課
		2	情報発信の充実・強化	6	八戸市独自の特色ある情報の発信	広報統計課 他1課
				7	八戸市ごみ収集アプリの展開、機能拡充	環境政策課
		3	通信インフラ整備の推進	8	本庁舎におけるWi-Fi整備箇所の拡大	情報政策課
				9	公共施設でのAR、MRアプリの活用推進	情報政策課
				10	中心街における「まちなかWi-Fi」の設置	まちづくり推進課
				11	ローカル5Gの活用に向けた基地局設置の検討	情報政策課
		4	デジタルリテラシーの向上とICT教育の推進	12	高齢者等向けデジタル機器・サービス活用支援の実施	社会教育課 他1課
				13	1人1台端末へのフィルタリングソフトの導入の検討	総合教育センター
				14	デジタルドリル教材等の活用促進	総合教育センター
				15	ICT活用に関する教員研修の充実	総合教育センター
				16	校務支援システム、教育情報ネットワークシステム、グループウェア等の最適化	総合教育センター
				17	クラウドシステムを活用した教育データの利活用	総合教育センター

No	基本目標	No	展開する施策	No	主な取組	担当課
1	すみよいデジタル	5	医療・健康・子育て分野におけるデジタル化の推進	18	ICTツールを活用した医療の推進	保健総務課
				19	医療・介護連携情報共有ツールの活用促進	高齢福祉課
				20	「健康はちのへ21ポイントアプリ」の活用促進	健康づくり推進課
				21	オンラインを活用した健康相談の実施	健康づくり推進課
				22	マイナポータルを活用した保健医療情報を閲覧できる仕組みの利活用	保健総務課 他1課
				23	健康教養（ヘルスリテラシー）に関するオンライン講習の開催	健康づくり推進課
				24	「子育てアプリ はちも」の活用促進	子育て支援課 他1課
				25	オンライン両親学級やSNSを活用したオンライン相談の開催	すくすく親子健康課
				26	デジタルアクティビティ施設の整備の検討	総合教育センター 他1課
				27	病児保育ネット予約サービスの導入	こども未来課
				28	保育所等における業務のICT化の推進	こども未来課
				29	介護事業所等における業務のICT化の推進	介護保険課
				30	給食費・学校徴収金等業務のICT化の推進	学校教育課
				31	保育園入所システムの導入の検討	こども未来課

No	基本目標	No	展開する施策	No	主な取組	担当課
2	はたらくデジタル	6	庁内BPRの推進	32	八戸市デジタル推進本部、庁内連絡会議及びワーキンググループの設置	情報政策課
				33	デジタル推進員の配置	情報政策課
				34	外部人材の活用推進	情報政策課
				35	デジタルリテラシー向上に係る職員研修の開催や外部研修の受講奨励	情報政策課
				36	IT資格の取得に係る費用の助成	人事課
				37	事例紹介や意見交換を可能とする場の構築	情報政策課
				38	人流分析システム等を活用したEBPMの実施	まちづくり推進課 他1課
				39	行政手続の見直し（押印の廃止や郵送での受付など）	行政管理課
				40	テレワークの推進	人事課 他1課
				41	チャットツールの導入	情報政策課
				42	電子決裁システムの導入の検討	情報政策課
				43	web会議の活用促進	情報政策課
		7	RPA・AIの活用促進	44	RPAやAI-OCRの導入による定型業務の自動処理	情報政策課
				45	AI議事録作成システムの導入	情報政策課
		8	情報システムの標準化・共通化の推進	46	20業務に関する標準準拠システムへの着実な移行	情報政策課 他15課
				47	標準仕様の新システムに対応した業務プロセスの見直し	情報政策課 他15課
				48	IT関連経費審査の実施	情報政策課

No	基本目標	No	展開する施策	No	主な取組	担当課
2	はたらくデジタル	9	情報資産の最適化と情報セキュリティ対策の徹底	49	三層の対策の維持と端末仮想化の導入	情報政策課
				50	サーバー仮想化基盤の整備	情報政策課
				51	罹災証明書発行システムの導入	住民税課
				52	予備サーバーの配置による情報システムの冗長化	情報政策課
				53	外部データセンターを利用したバックアップ体制の構築	情報政策課
				54	八戸市行政情報セキュリティポリシー等の改訂	情報政策課
				55	情報セキュリティ自己点検の定期的な実施	情報政策課
				56	情報セキュリティeラーニングを活用した職員向け研修の実施	情報政策課
				57	外部講師による情報セキュリティインシデント対応訓練や職員研修の実施	情報政策課
				58	自治体情報セキュリティクラウドの活用	情報政策課
				59	EDRソフトの検討と導入	情報政策課
3	うみだすデジタル	10	デジタル技術を活かしたまちづくりの推進	60	中心商店街情報発信アプリの開発・実装	まちづくり推進課
				61	中心市街地駐車場共用化システムの開発・実装	まちづくり推進課
				-	中心街における「まちなかWi-Fi」の設置（再掲）	まちづくり推進課
				62	まちなかAIカメラの設置、人流分析システムの開発・実装	政策推進課 他1課
				63	まちなかデジタルサイネージの設置	政策推進課 他1課
				64	主要施設におけるキャッシュレス決済端末の設置	政策推進課 他1課

No	基本目標	No	展開する施策	No	主な取組	担当課
3	うみだすデジタル	10	デジタル技術を活かしたまちづくりの推進	65	各種アプリ・システムの連携によるデータ連携基盤の構築の検討	情報政策課
				66	空き店舗等を活用したスマートストア、スマート直売所、チャレンジショップ等の整備促進の検討	情報政策課
				67	バスICカードポイント付与システム・キャッシュレス決済システムの開発・実装等	政策推進課
				68	MaaSシステム・デジタルツインの開発・実装等	政策推進課
				69	観光関連施設等におけるデジタル技術を活用した観光情報の発信及び観光プロモーションの充実	観光課
				70	文化芸術施設におけるデジタルコンテンツ活用事業の実施	八戸ポータルミュージアム 他4課
		11	デジタル化による地域経済の活性化	71	はちのへ創業・事業承継サポートセンターの運営	商工課
				72	青森県・八戸市連携融資制度保証料補給事業（DX推進）の実施	商工課
				73	IT産業集積促進事業の実施	産業労政課
				74	地域企業支援体制強化事業の実施	商工課
				75	オープンデータの推進	情報政策課
				76	産学官の連携によるオープンデータの活用促進	情報政策課
				77	地元IT企業や高等教育機関と連携したデジタル技術に関する勉強会の開催	情報政策課
				78	産学官の連携によるデジタル人材の育成・確保	情報政策課
				79	UIターン者への就業・起業の支援等によるデジタル人材の還流促進	産業労政課 他1課
				80	スマート農業の推進	農業経営振興センター 他1課
				81	つくり育てる漁業の推進	水産事務所

基本目標 1 すみよいデジタル「より快適に、より便利に」

施策 1 行政手続のオンライン化の推進

指標	目標値	実績値				
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
オンライン化した手続の数	46 手続	31 手続	50 手続			
行政手続のオンライン化による利用者満足度	70%	—	—			
マイナンバーカードの交付率	100%	38.4%	62.2%			
キャッシュレス決済対応窓口の数	18 箇所	2 箇所	16 箇所			

施策 2 情報発信の充実・強化

指標	目標値	実績値				
		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
八戸市の SNS フォロワー数	88,000 人	61,789 人	66,511 人			
八戸市ごみ収集アプリのダウンロード数 (累計)	7,000 件	2,839 件	3,874 件			

施策3 通信インフラ整備の推進

指標	目標値	実績値				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
本庁舎における必要な箇所へのWi-Fi整備状況	本館 1、2、4、5階全域 別館 1～9階全域	本館 1階市民ホール 別館 1階市民ホール	本館 1階市民ホール 別館 1階市民ホール			

施策4 デジタルリテラシーの向上とICT教育の推進

指標	目標値	実績値				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
高齢者等向けデジタル機器・サービス活用講座受講者数	1,000人	820人	707人			
教員の情報活用スキル指標：「ICT活用指導力・チェックリスト」の「できる」「ややできる」と回答した教員の割合	90%	—	82%			
小中学校の授業等におけるICTの活用頻度指標：「ほぼ毎日活用」と回答した学校の割合	80%	—	45%			

施策5 医療・健康・子育て分野におけるデジタル化の推進

指標	目標値	実績値				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
「健康はちのへ21ポイントアプリ」のダウンロード数（累計）	2,000件	—	1,535件			
「子育てアプリ はちも」のダウンロード数（累計）	4,000件	—	1,796件			

基本目標2 はたらくデジタル「働き方のリデザイン」

施策1 庁内 BPR の推進

指標	目標値	実績値				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
デジタルリテラシー向上に係る職員研修の開催回数	5 回	—	3 回			
外部研修の受講者数	300 人	87 人	317 人			
市民アンケート等によるデジタル関係施策の満足度：おおむね満足以上と回答した人の割合	70%	—	—			
押印の廃止や郵送での受付などを実施した件数（累計）	3,300 件	2,960 件	2,864 件			
ペーパーレス会議システムを利用した会議開催回数	300 回	278 回	233 回			
テレワーク実績数（延べ人数）	1,000 人	716 人	403 人			

施策2 RPA・AIの活用促進

指標	目標値	実績値				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
RPAの導入事務数	15 業務	6 業務	6 業務			
AI-OCR 導入事務数	15 業務	2 業務	6 業務			
RPA・AI-OCRの導入によって短縮された業務時間及びトータルコスト削減額	業務時間 3,000 時間短縮 トータルコスト 7,248 千円削減	業務時間 562 時間短縮 トータルコスト 1,358 千円削減	業務時間 826 時間短縮 トータルコスト 1,996 千円削減			

施策3 情報システムの標準化・共通化の推進

指標	目標値	実績値				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
標準準拠システムに移行した業務の数	20 業務	—	0 業務			
業務プロセスの見直しを完了した業務の数	20 業務	—	0 業務			

施策4 情報資産の最適化と情報セキュリティ対策の徹底

指標	目標値	実績値				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
罹災証明書発行システムの導入の進捗状況	導入済	未導入	導入済			
冗長化した情報システムの数	27	4	4			

指標	目標値	実績値				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
バックアップに外部データセンター等を利用する業務の数	22 業務	2 業務	2 業務			
情報セキュリティ実施手順の遵守率	100%	96.7%	—			
e ラーニングの受講率	70%	13.9%	14%			

基本目標3 うみだすデジタル「いきいきとしたデジタル社会へ」

施策1 デジタル技術を活かしたまちづくりの推進

指標	目標値	実績値				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
中心街歩行者の通行量	41,000 人	37,158 人	38,917 人			
中心商店街情報発信アプリ、中心市街地駐車場共用化システムの満足度：おおむね満足以上と回答した人の割合	70%	—	—			
バス利用者数	8,100,000 人	7,419,238 人	7,120,158 人			
宿泊者数	86.4 万人	65.4 万人	75.2 万人			
宿泊者観光消費額	195 億円	138 億円	163 億円			
文化芸術施設の SNS フォロワー数	40,000 人	33,365 人	32,737 人			

施策2 デジタル化による地域経済の活性化

指標	目標値	実績値				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
IT関連企業の従業員数	1,474 人	1,423 人	1,348 人			
オープンデータ化したデータの件数	30 件	24 件	24 件			
オープンデータへのアクセス件数	7,000 件	4,849 件	3,778 件			

行政サービスを統合したスマートフォン用アプリ開発事業について

1. 概要・経緯

○ 八戸市デジタル推進計画

基本目標 1 すみよいデジタル「より快適に、より便利に」

(1) 行政手続きのオンライン化の推進

・行政サービスを統合したスマートフォン用アプリの開発

(2) 情報発信の充実・強化

・八戸市独自の特色ある情報の発信

・八戸市ごみ収集アプリの展開、機能拡充

に基づき、LINE を活用した統合スマートフォン用アプリを開発するもの。

- 財源として、令和 5 年度デジタル田園都市国家構想交付金（補助率 1/2）を活用し、令和 5 年度 6 月補正予算に計上した。

2. 導入項目（予定）

	項目	内容	担当課
1	道路・公園・側溝蓋等の通報	道路・公園・側溝蓋等の損傷報告を LINE で 24 時間受付	道路維持課 公園緑地課 下水道施設課
2	ごみの分別方法の自動案内	チャットボットにより分別方法を自動でお知らせ	環境政策課
3	広報はちのへの配信	LINE から広報はちのへにリンクする	広報統計課
4	健康カレンダーの配信	LINE から健康カレンダーにリンクする	健康づくり推進課
5	防災・防犯メールとの連携	ほっとスルメールの内容を LINE でも自動送信	危機管理課 災害対策課 くらし交通安全課
6	来庁予約の受付	手続来庁予約やイベント予約等を LINE で受付	住民税課 市民課
7	施設等の検索	位置情報から近くの施設を検索	公園緑地課 こども未来課
8	問合せへの自動応答	FAQ チャットボットでよくある質問に対して自動応答する	子育て支援課 等

9	バス停と時刻表の検索	現在地から最寄りのバス停を検索し、そのバス停の時刻表へリンクする	政策推進課 交通部
10	各種アプリとの連携	中心街アプリや子育てアプリ、空き家バンク等と連携	情報政策課 関係課
11	地域の安心・安全見守り事業における通報の受付	見守り事業の協定締結事業者から、市民等の異変に関する通報を LINE で受付	福祉政策課 等

デジタル人材育成（ローコード・ノーコードによるアプリケーション開発）に係る職員研修の実施について

1 目的

八戸市デジタル推進計画

基本目標2 はたらくデジタル「働き方のリデザイン」

施策1 庁内BPRの推進

に基づき、庁内のデジタル人材の育成を図るため実施するもの。

2 研修の内容

ローコード・ノーコード開発（※）による簡易的なアプリの開発体験を通じ、変化に柔軟に対応し、必要に応じて計画を変更するアジャイルマインドを獲得することで、新しいアイデアを生み出し、実装する方法を学ぶ。講師は、(株)BlueMeme代表取締役社長の松岡氏を予定。

※ ローコード・ノーコード開発

従来プログラマーが担っていた工程を自動化し、少ないプログラムコード（ローコード）もしくはコード不要（ノーコード）で行うシステム開発

3 日程

令和5年7月6日（木） 13時45分から17時00分まで

令和5年7月7日（金） 10時00分から17時00分まで

4 場所

長根屋内スケート場多目的室

5 対象者

24名（デジタル推進員（※）を中心に、希望者を募る。）

※ デジタル推進員

八戸市デジタル推進計画に基づく取組を着実に進めるため、庁内の各課・室のとりまとめ役として、デジタル推進員を選任している。令和5年度のデジタル推進員は78名。

6 研修カリキュラム

	時 間	内 容
1 日目	13：45～14：30	各自持参したインターネット系PCの設定作業（市で対応）
	14：30～17：00	アプリ開発体験、作成したアプリの発表など
2 日目	10：00～12：00	チームビルディング
	13：00～17：00	アジャイル開発の概要・原則 アジャイルによるアプリ開発